

令和6年度 第2回長浜市入札監視委員会 会議録（要旨）

日時	令和7年3月31日（月） 午前10時から正午まで	
場所	長浜市役所本庁舎5階 5-D会議室	
会議の公開・非公開の別	非公開	
出席者	委員	須永委員（委員長）、田嶋委員、金子委員、四塚委員
	事務局	契約管理課：今井課長、谷沢課長代理、西尾係長、音光寺主査
	説明者	生涯学習課：長浜図書館 江崎主幹

議題（1）入札及び契約手続きの運用状況の報告について

事務局	<p>① 令和6年度 下半期の取組</p> <p>下記の取組について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積算疑義申立制度の運用状況 ・変動型最低制限価格制度の運用状況 ・開札後に予定価格を訂正して入札続行する制度 ・総合評価方式における「施工体制評価方式」の導入
委員	<p>疑義申立の内容と回答を見ると、1つの案件に多数の疑義が呈されているものや、複数の案件で同様の疑義が呈されているものが見受けられるが、これらは案件の内容に特徴的な点があったからなのか。</p>
事務局	<p>1つの案件に多数の疑義が呈されているものについては、設計の内容が通常よりも複雑であったこと、複数の案件で同様の疑義が呈されているものについては、同様の工種で以前に設計違算があったこと、等の理由により、事業者が確認の意味で疑義申立をされたものと考えています。</p> <p>疑義申立の内容と回答については、設計違算防止のために、全部署の設計担当者にも情報共有しています。</p>
委員	<p>設計違算の防止には、設計担当者のスキル向上が最も重要だが、それでもミスが生じる可能性はある。入札中止・再度発注により、受発注者双方に時間的・事務的に大きな負担が生じることを考えると、開札後に予定価格を訂正して入札を続行し、落札決定することができる制度は評価できる。</p>
事務局	<p>入札公告時に事業者に示した資料に誤りがあった場合には従来どおり入札中止とするが、予定価格積算時の単価入力誤り等の場合にのみ予定価格の訂正を行う制度であるので、事業者からも理解を得られるものと考えています。</p>

委員長	<p>ただいまの事務局からの説明を受けて、長浜市の令和6年度下半期の取組を確認した、としてよろしいか。</p> <p>(全委員、了承)</p>
事務局	<p>② 直近までの落札率の状況</p> <p>平成27年度から直近（令和7年2月末）までの落札率について説明</p> <p>(特に、意見・質問なし)</p>
事務局	<p>③ 令和6年10月から令和7年2月までの入札執行状況</p> <p>下記の資料により、入札執行状況を説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札方式別発注工事等総括表 ・入札方式別発注工事等一覧表
委員	<p>「建築附带（建具）」で発注した排煙装置修繕について、応札者が無かったため対象工種を「建築一式」として再発注したようだが、このように対象工種を変更することは通常の取り扱いか。</p>
事務局	<p>専門工種の希望業者が市外まで広げても少ない場合には、「一式工事」の工種で発注して競争性を確保する方針としています。</p>
事務局	<p>④ 入札参加停止等の運用状況</p> <p>入札参加停止等の運用状況の一覧表により説明</p> <p>(対象案件：4件、対象業者：4者)</p> <p>(特に、意見・質問なし)</p>
事務局	<p>⑤ 談合情報対応状況</p> <p>今期については、対象となる情報なし</p> <p>(特に、意見・質問なし)</p>
委員長	<p>入札参加停止及び談合情報につきましては、それぞれ基準に基づき運用されている事を確認し、「特に問題なし」としてよろしいか。</p>

	(全委員、了承)
--	----------

議題（２）入札方式別発注工事等一覧表からの抽出事案の審議について

	(金子委員から、案件抽出の経過について報告)
事務局	① 最も設計金額が高かった 浅井小学校本館等長寿命化改修工事（建築） (概要説明) (特に、意見・質問なし)
事務局	② 最も落札率が高かった 長浜城歴史博物館搬入口内裝修繕 (概要説明)
委員	3回目の入札額で落札したとのことだが、事業者から予定価格が低すぎる等の苦情が出ることはなかったか。事業者の適切な利潤が確保できるような予定価格の積算となっていたのか。
事務局	工事規模が小さい工事ではあるものの、博物館展示物への影響を考慮した粉塵対策等の現場管理費を事業者が多めに見積もられた結果だと推測しており、予定価格の積算が不適切であったとは考えていません。 事業者からの苦情は聞いていませんが、特に資機材費については、直近の実勢価格を反映して予定価格を積算してほしいとの要望はあります。
事務局	③ 舗装工事のうち唯一「くじ」とならなかった 豊公園再整備工事7工区その2 (概要説明)
委員	変動型最低制限価格制度について、引き続き入札結果を注視すること。
事務局	④ 競争のうち最も落札率が高かった 南中学校西校舎教室等改修工事設計業務 (概要説明) (特に、意見・質問なし)
長浜図書館	⑤ 公募型プロポーザル方式のうち最も設計金額が高かった 長浜市立図書館コンピュータシステム更新業務

	(概要説明)
委員	契約相手方の評価項目のうち、課題の理解度、内容の的確性、取組姿勢については、満点を付けられている委員もおられて全体的に高得点となっているが、どのような点が評価されたのか。
長浜図書館	契約相手方は現行システムの一代前のシステムのベンダーであったことから、本市の図書館業務を詳しく理解しておられること、また、提案内容からも本市の図書館基本計画や総合計画をよく読み込んでおられることが伺い知れたことが高評価に繋がったと考えています。
委員	現行システムのベンダーも提案者であったようだが、現行システムのベンダーであれば長浜市の状況をよく理解しているので高評価を得られたのではないかと。契約相手方よりも評価が低かった理由として考えられることは。
長浜図書館	本市の求める以上の機能を提案されている部分もありましたが、これらの機能が見積金額に含まれているのか追加費用が発生するのかが明確に示していただけなかったこともあり、高評価に繋がらなかったのではないかと推測しています。
委員長	<p>以上で、抽出案件についての個別の説明・審議は全て終了しましたが、全体を通して何か御意見ありますか。</p> <p>(特に、意見なし)</p>

議題(3) その他

委員長	<p>来年度に向けての意見具申について、協議したいと思います。</p> <p>(委員協議)</p>
委員長	<p>ただいまの協議を踏まえまして、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き積極的にスライド措置等を周知し、適切に変更契約の対応を行うこと。 ・「平準化率」「ピークカット指標」を踏まえて、施工時期の平準化を推進すること。 ・改正後の積算疑義申立制度を適切に運用し、入札中止案件の減少を目指すこと。 ・総合評価方式における「施工体制評価方式」について、適切なダンピング対策として機能しているか等、効果の検証を行うこと。 ・変動型最低制限価格制度について、引き続き入札結果を注視すること。

	以上のことについて、来年度に向けての意見具申としたいと思います。
委員	(異議なし)
委員長	本日の議事は全て終了しましたので、以上を以って入札監視委員会を終了します。